

★解答はすべて日本語文で書くこと。特に漢字表記は正字体(繁体字)または日本の当用漢字の字体のみを認め、簡体字は減点する。

一 次の図版中の本文と注釈をすべて書き下し文にし、更に詩歌本文の内容を解釈せよ。
 (現代語訳するだけでなく、故事の背景等についても詳しく言及することが望ましい。)

贈丁儀一首 五言古詩 曹子建
 初秋涼氣發庭樹微銷落 時曰秋也涼氣發庭樹微銷落也
 王除清風飄飛閣 王除清風飄飛閣也
 朝雲不歸山霖雨成川澤 朝雲不歸山霖雨成川澤也
 歸去 歸去也
 在貴多忘賤 在貴多忘賤也
 孤白足 孤白足也
 樂冬膏念無衣容 樂冬膏念無衣容也
 非所惜 非所惜也
 去其 去其也

二 次の図版中の文章を解釈せよ。
 (現代語訳するだけでなく、適宜説明を補って解釈を完成することが望ましい。)

余少年時於鐘陸邂逅日本國一僧名安覺自言
 離其國已十年欲盡記一部藏經乃歸念讀其書
 不舍晝夜每有遺忘則叩頭佛前祈佛陰相是時
 已記藏經一半矣夷狄之人異教之徒其立志堅
 苦不退轉至於如此朱文公云今世學者讀書尋
 行數輩備禮應數六經語孟不曾全記得三五拔
 如此而望有成亦已難矣其視此僧殆有愧色僧
 言其國稱其國主曰天人國王安撫曰牧隊通判
 曰在國司秀才曰殿羅罷僧曰黃接硯曰松蘿利
 必罕曰分直墨曰撫於頭曰加是羅手曰提眼曰
 媚曰曰窟底耳曰拜六面曰皮部心曰母兒臍曰
 又兒雨曰下米風曰客安之鹽曰洗和酒曰沙嬉

- 三 次の六つの事柄、書籍、人物について簡潔に説明せよ。(①～⑥すべて解答せよ)
- ① 入声
 - ② 『遊仙窟』
 - ③ 陸心源
 - ④ 坊刻本
 - ⑤ 『六臣注文選』
 - ⑥ 孫楷第